福祉おびつ

第53号
令和７年４月１日発行
小櫃地区社会福祉協議会
TEL/FAX 0439-35-2940
編集：広報委員会

－輝く春を迎えるよろこび－

季節は三寒四温を繰り返し、今年もいつものように輝く春がやってきました。庭の梅が膨らんだつぼみを開き、フキノトウも一斉に顔を出して、早咲きの桜も待ちきれずに咲き出しました。猛暑の夏や冬の大寒波も忘れて、四季のある国に住んでいることのよろこびを感じるときです。小櫃地区社会福祉協議会においても、感染症等への注意を払いつつ、各種の予定した年間事業を無事に開催することが出来ました。

令和６年度事業報告

令和６年度の小櫃地区社会福祉協議会の事業は、５月の高齢者バスハイクを皮切りに、予定した全ての事業を終えることが出来ました。主な事業を以下にご紹介します。

高齢者バスハイク

75歳以上でお一人暮らしされている皆さんを、豊洲市場の千客万来施設から東京タワー方面の バスハイクにお連れしました。

見守り訪問・安否確認

年3回の75歳以上の高齢者（76名）見守りや、11月に80歳以上の高齢者世帯（17組）を担当理事が訪問して、普段の生活の中での困りごとなどお聞きしています。

男の料理教室

男の料理教室を待ちわびた皆さんが多数参加し、15名が3班に分かれ、塩田理事に講師をお願いしてサラダやシュウマイ、ぶりの照り焼きなどに挑戦しました。盛り付けも料理のうち、色々と談義をしながらおいしく頂きました。

敬老会

4年間開催出来なかった敬老会ですが、昨年から従来規模の、お客さんやご来賓をお迎えしての敬老会を開催しており、今年度も同様に開催することが出来ました。

今年度当地区で90歳をお迎えのお元気さんは27名おられ、9名の皆様が敬老会にご参加くださいました。

おびつスマイルサロン“いーね”

毎月第3金曜日は公民館の“いーね”においで下さい。一緒にお茶を飲んだり、軽い運動や、おしゃべりしたりしましょう。

毎回変わる講師から、健康や暮らしに関わる話を聞くことも出来ます。

どなたでも自由にお立ち寄り下さい。

おびつ スマイルサロン “いーね”

―第四次君津市地域福祉活動計画への取り組み―

私たち小櫃地区社会福祉協議会（地区社協）では、毎年策定推進している敬老会やバスハイクなどの事業を進める一方で、君津市地域福祉活動計画にも取り組んでいます。そこで本号では、地域の皆様にこの計画の存在や取り組みの内容をご理解頂くことに致します。

地域福祉活動計画とは

「地域福祉」とは、地域において誰もが安心して暮らせるよう、地域住民や事業者、関係機関、団体、行政がお互いに協力して地域の生活課題に取り組む考え方です。

高齢者、障がい者、子ども等の制限ではなく、「地域」という観点で捉え、包括的に必要な支援を行ってゆくものです。

地域生活課題の解決に向けて、自助、共助（互助）、公助の考えに基づいて、地域住民、事業者、関係機関・団体、行政のそれぞれが役割を果たし、連携して取り組むことが必要とされています。

私たちは君津市地域福祉活動計画にも、地域の皆さんと一緒に取り組んでいきますので、ご理解とご協力を宜しくお願い致します。

小櫃地区福祉推進委員会について

1．メンバー

当地区の福祉推進委員会は、以下のメンバー６人で構成しています。

長谷川 勝之	委員長	亀井　正子	推進委員
荒井　文雄	副委員長	池田 佳世子	推進委員
田村　学	推進委員	丸山 由起子	推進委員

2．主な役割

・地区で設定した「地域の取り組み」の地域への周知啓発と推進
・計画の推進及び策定に向けた小櫃地区懇談会開催への協力
・計画に関する調査・研究への協力

小櫃地区福祉推進委員会の具体的活動

当地区の福祉推進委員会に於いて君津市社会福祉協議会（市社協）と連携して考えられる具体的な活動例を以下に示します。

（１）地区懇談会を開催して、参加者に計画を周知したり所属団体で取り組んで頂いたりする。
（２）地区の団体会議に出向き計画の理解を得て、所属団体でも取り組んで頂く。
（３）福祉活動計画の概要や地区の基本目標について、広報紙やチラシ等で自治会回覧して周知する。
（４）各団体に「重点活動シート」を提供し、具体的なゴールを設定、取り組みを設定してもらい、それぞれ取り組んで頂くなど。

ー第四次君津市地域福祉活動計画 小櫃地区懇談会の開催記録ー

令和6年度から令和11年度までを計画期間とした「第四次君津地域福祉活動計画」の推進事業として、昨年8月30日に小櫃地区懇談会を開催し、参加団体より活動内容を報告頂きました。

【地域の取り組み活動内容の紹介】

◎公民館
- 「ちょこっとボランティア」を実施している。ロビーの一角を小さい子ども向けに動物の椅子を置くなど改装し、オセロ・将棋などで遊べるようにしている。
- 夏はかき氷機を置いて自由に使ってもらい、代金は寄付に充てている。
- 若い母親の要望を聞き、利用を増やし、使いやすい公民館を目指している。

◎民生委員・児童委員
- 地域でひとり暮らしの方が集まる会（桜を見る会）を自治会館で始めたところ、参加者が自発的に集まりだして、月1回10人程集まるようになった。

◎生活支援コーディネーター
- 毎月の定例会で情報交換しながら活動を試行錯誤している。地域包括支援センターと連携して地域ケア会議に参加している。
- 「スマイルサロン“いーね”」に協力し、高齢者や家族等に参加を勧めている。

◎青少年相談員
- 夏休みに小学生対象のキャンプを開催している。
- 文化祭やふるさと祭り等への参加や、小学生対象のかるた大会・水鉄砲作りなどを企画している。

◎赤十字奉仕団
- 公民館で「里の家」を毎月開催している。お年寄りを預かっている間に、家族の方が安らぎを持てるように心がけている。

◎地区社協
- 「スマイルサロン“いーね”」を毎月1回開催している。参加対象を限定していないが、高齢者が殆どで、毎回20人位参加しており、楽しみにされている方もいる。
- 公民館の協力を得て「介護者のひろば」を年3回程度開催し、認知症介護者の悩みを聞いたり経験者の話を聞くなど行っている。
- 高齢者向けにバスハイクを年1回開催している。今年は豊洲/千客万来に行った。
- 敬老会は150人位の参加者を見込んでいる。
- 見守り訪問を年3回実施し、一人暮らし高齢者の方の安否確認をしている。高齢者世帯も年1回訪問している。

◎シニアクラブ
- 小櫃支部ではグランドゴルフ大会を年3回実施している。
- 地区住民の健康増進を目的に、スポーツレク推進委員がグランドゴルフ大会を実施している。小学生以上を対象にしているが、子どもの参加者は2名だった。

【取り組みを進める上での課題や困りごと】

◎自治会
- 台風（令和元年）被害で集会場がいくつも減った。
- AEDや簡易トイレ、発電機を各自治会館に設置できないか。
- 都会と逆転し、田舎ほど隣の家のことを知らない人が増えてきた。
- 活動計画の地域の取り組みは、他の人は知らないので、末端まで浸透させてゆく必要がある。地域のことを知ることで、地域のことを互いに話すようになり防災にも繋がる。

◎シニアクラブ
- 参加してプレーすれば楽しいと思う、楽しければ次に繋がると思うが、参加するまでの第一歩が難しい。
- スポーツレクレーション推進員によるグランドゴルフ大会は、高齢者が殆どで子どもの参加が少ない。

◎民生委員・児童委員
- 「桜を見る会」の参加者は女性しかいない。

【まとめ】
- 友達がいると輪に入りやすい。
- 誰かとかかわる、挨拶するつながりが出来れば理想。

お知らせ

【おびつスマイルサロン“いーね”】

令和７年４月以降の予定についてお知らせ致します。

開催日	ちょっとためになる時間の講演	講師・出演者
４月18日（金）	片付けのための基本	松本佳代様
５月16日（金）	音楽鑑賞のひととき	君津ラテンジャズ同好会
６月20日（金）	減塩の話	高齢者支援課 管理栄養士

マスコットキャラクター「ほのぴー」

７月以降の日程は７月18日、８月８日、９月19日、10月17日、11月14日、12月19日です。

【令和7年度主要事業】

令和７年度小櫃地区社会福祉協議会の主要事業は以下のようなスケジュールで計画します。

事　業　名	開催時期	事　業　名	開催時期
役員研修	通年	見守り・友愛訪問	７月、11月、２月
青少年活動支援	7月、11月、12月	男の料理教室	年２回
広報誌の発行	10月、4月	スマイルサロン“いーね”	毎月第３金曜午後
バスハイク	5月15日（木）	民生委員との交流	通年（月2回）
敬老会	10月13日（月）	君津市福祉活動計画推進	通年

【君津市社会福祉大会福祉の標語コンクール入選作品】

第53回君津市社会福祉大会が１月30日君津市民文化ホールにて開催され、令和６年度福祉の標語コンクール特別賞・優秀賞作品として、皆さんの福祉の心溢れる作品が受賞致しました。

＊市長賞　広げよう　福祉の心　地域の和	上総小櫃中２学年	橋本　温子（はるこ）
＊優秀賞　ちいさなて　つなげていけば　むげんのちから	小櫃小１学年	木村　結咲（ゆい）
＊優秀賞　思いやり　心をつなぐ　ちいきのわ	小櫃小４学年	小川奈裕萌（なゆほ）
＊優秀賞　助けあう　その行動が　未来をつくる	上総小櫃中１学年	早瀬　習（しゅう）
＊優秀賞　大丈夫？　その一言で　救われる	上総小櫃中１学年	渡邊　太智（たいち）

令和6年　社会福祉関係の表彰受賞者として、下記の受賞者が紹介されました。

＊千葉県老人クラブ連合会理事長表彰（活動功労者）　飯田　朝夫 様

＊関東地方保護司連盟会長表彰　吉野　栄持 様

【寄付】

令和６年度小櫃地区自治会連絡協議会様よりご寄付をいただきました。お寄せいただいた浄財は、本会の貴重な財源として有効に使わせていただきます。有難うございました。

【君津市社会福祉協議会賛助会員加入のお願い】

社会福祉法人君津市社会福祉協議会は、地域住民や関係機関の皆様のご支援を頂きながら、社会福祉法に位置づけられた地域福祉の推進役として「支えあい・助け合いの福祉のまちづくり」の実現に向け、事業を実施しています。今後も住民の方々の様々なお困りごとに対する支援活動を充実させるため、地域に寄り添った福祉事業を展開していきます。

つきましては、この活動趣旨をご賢察の上、賛助会員（一口1,000円）としてご加入いただき、財政面でのご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

ご加入については君津市社会福祉協議会（電話 0439-57-2250）までお問い合わせください。

※小櫃地区社会福祉協議会の事業は、君津市社会福祉協議会からの助成金を主な財源としております。